

共通費実態調査（建築編） 実施要領

参考：ご契約後にExcelデータをお渡しさせていただきます。

1. 共通費実態調査の趣旨

この調査は、UR都市機構が発注した保全工事において、以下の施工実態の把握を目的に行うものです。

- ① 適正な工事費算定に資する資料としての共通費の把握
- ② 適正な工事工期算定に資する資料としての作業日数の把握

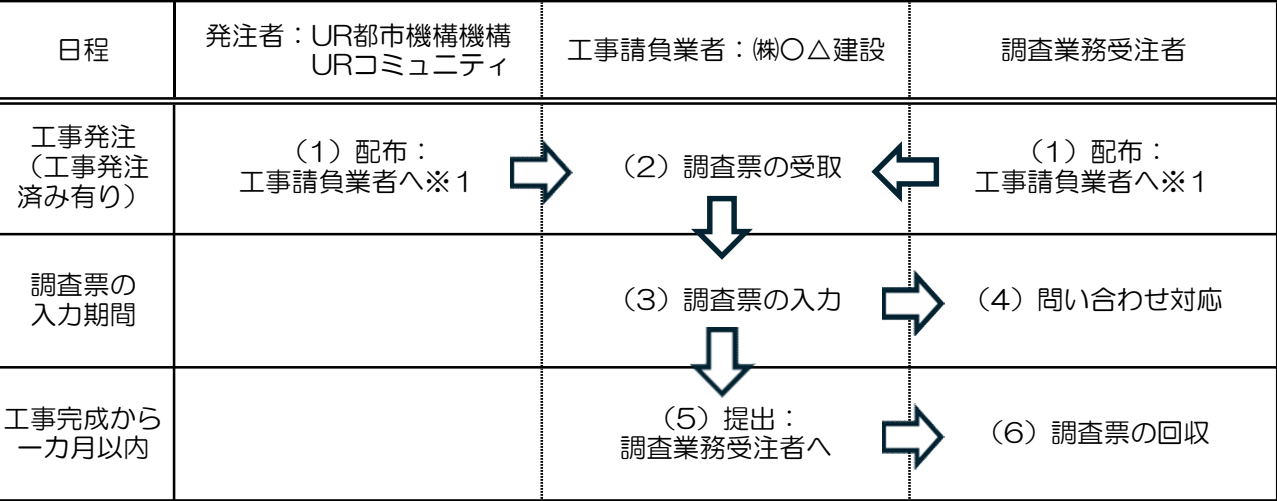
この調査票に入力された内容を他に漏らしたり、調査の目的以外に使用することは決してありませんので、格別のご協力をお願い申し上げます。

また、入力いただいた内容について確認をさせていただくことがございますので、電話や電子メールにてご連絡させていただきます。

2. 調査の流れ

本調査は、調査対象となった工事の実際にかかった費用（工事原価費用）を項目別（直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費、作業日数等）に入力により実施いたします。

調査の流れ（調査票の配布から提出までの手順）は、以下の通りとなります。



※1 UR都市機構または調査業務受注者（一般財団法人 経済調査会）から調査票を配布

3. 配布資料

配布資料は、Excelデータにて【保全建築工事調査票】を配布してます。各シートは、以下の通りです。データに不備があった場合は、5. 調査に関する問合せ先にご連絡ください。

Excelシートの内容…

実施要領（1）、実施要領（2）、表紙・目次、調査票、別表1、別表2、別表3、（記入例）調査票、（記入例）別表1、（記入例）別表2、（記入例）別表3【外壁修繕】

- ① 実施要領（1）、（2）
調査概要や問合せ先、提出先等について説明を記載したものです。
- ② 表紙・目次
調査票の目次となっています。
- ③ 調査票、別表1～3
工事の概要、工事費、工事工期等について入力していただくものです。

- 〇1 工事全般に関する事項：御社の情報や受注した工事の概要等を入力していただく部分です。
- 〇2 工事原価等に関する事項：共通費の実態を把握するために必要である、特別な直接工事費等の情報を入力していただく部分です。
- 〇3 共通仮設費に関する事項：共通費のうち、共通仮設費の各種項目ごとに必要となった費用を入力するものですが、詳細に入力する部分もありますので、ご協力をお願いいたします。

〇4 現場管理費に関する事項：共通費のうち、現場管理費の各種項目ごとに必要となった費用を入力するものですが、共通仮設費と同様に詳細に入力する部分もありますので、ご協力をお願いいたします。

別表1 現場管理費のうち、「従業員給与手当」について詳細な情報を入力していただくものです。個々の工事現場において直接雇用した従業員・作業員などの情報等も入力をお願いいたします。

別表2 各種光熱費の使用数量と合計額について入力をお願いいたします。

別表3 工事の実施工程を入力していただくものです。全体工期や、個々の工種、個別工期の入力に、ご協力をお願いいたします。

- ④ 各種記入例
調査票の記入例となります。入力の際に参考にさせていただくものです。

4. 記入要領

- ① 入力欄の右横に“記入上の注意”及び“内容説明”を記載しています。入力の際の参考にしてください。
- ② 入力していただく部分は「着色されたセル」です。入力した内容によって着色されたセルが増減する項目があります。なお、入力していただくと色が消え、未入力部分の確認ができます。
- ③ 数値と金額は、半角で入力してください。金額が発生していなかった場合は「0」を入力してください。
なお、数式を用いて金額を入力する場合は、小数点以下が発生しない様、下記の式を用いてください。=ROUND(「入力したい式」,0)
- ④ 工期などの入力は、西暦年月日で入力します。入力例 2025/4/1（半角）
- ⑤ 本調査のExcelブック及び各シートを保護していますので、一部を除き行の挿入などはできません。
- ⑥ 本工事の費用について、「保全工事積算基準」の共通仮設費と現場管理費の両方に供する費用が合算で会計処理又は支払処理されている場合は、金額を分離して該当する共通仮設費又は現場管理費のそれぞれの項目の内訳に金額を入力してください。
なお、上記の合算処理の場合で、適切な金額が算出できない場合は、今までの実績による比率等により金額を按分して入力してください。
- ⑦ 全ての入力が終わりましたら、再度チェックいただいたうえで提出をお願いいたします。

5. 調査に関する問合せ先

(1) 調査の目的、趣旨に関する問合せ先
独立行政法人都市再生機構 住宅経営部 保全企画課
TEL 045-650-0541（建築担当）
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1

(2) 調査票に関する問合せ先
一般財団法人 経済調査会 経済調査研究所

ご連絡先につきましては、ご契約後にお伝えさせていただきます。

※実施要領（2）へ続きます

6. 調査票の提出先

調査票は、元請業者が電子メールにて提出してください。

調査票のExcelデータを、下記に示すメールアドレスに送信してください。
＜返信用メールアドレス＞

ご契約後にUR都市機構又は調査会社からお伝えさせていただきます。

注) 送信するファイルにはコード番号、会社名および工事名称をつけてください。
コード番号は、下記に示す＜コード表＞を参照してください。

例： 1-20 (株)○△建設-機構団地1-1号棟他○棟○○その他工事.xlsx

工種コード 支社コード 会社名 工事名称

＜コード表＞

工種コード		支社コード	
	職種名		各エリア・支社
1	保全建築工事	20	東京・北海道エリア
2	保全電気設備工事	30	千葉エリア
3	保全機械設備工事	40	神奈川エリア
		50	埼玉エリア
		70	中部支社
		80	西日本支社
		90	九州支社



- ※以下のような場合は、電子データをCD-R等に入れ、調査業務受注者と協議の上、郵送してください。
- Excelデータが指定メールアドレスへ送信できない場合
 - メールが使用できない場合
 - 調査票に入力した内容について補足資料がある場合等

封筒にて送付する際の宛先
〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15
一般財団法人 経済調査会 経済調査研究所
宛先につきましては、ご契約後にお伝えさせていただきます。

7. 調査票の提出期限

所定事項を入力した調査票は、工事完了後一ヶ月以内に提出してください。

8. 調査票の留意点

- ① 「調査票」、「別表1～3」に入力していただき、不明点があれば調査業務会社へご相談ください。
- ② 調査票のExcelデータを「6. 調査票の提出先」にお間違いないようご提出ください。
データは提出後も保管しておいてください。
- ③ データをご提出後に内容についてお問い合わせをさせていただく場合がございます。
- ④ 本調査中に調査票のExcelデータが更新される場合もあります。その際はお手数ですが、更新されたExcelデータに入力をお願いいたします。予めご了承ください。

共通費実態調査票

(保全建築工事)

0 1	工事全般に関する事項	ページ
	1. 御社の情報に関する事項	
	① 受注者名	・・・ 1
	② 入力者情報	
	2. 当該工事の契約に関する情報	
	① 工事名称	・・・ 1
	② 本工事の発注支社の名称	
	③ 施工体制	
	④ 工事場所	
	⑤ 工期（入力例：2025/6/30）	
	⑥ 最終契約金額	
	⑦ 契約保証費	
	⑧ 現場状況等	
	⑨ 建物概要	
	3. 工事の施工管理体制等に関する事項	
	① 週休2日促進工事の取組	・・・ 2
	② 特別な経費等	
0 2	工事原価等に関する事項	
	1. 工事原価に関する事項	
	① 直接工事費	・・・ 2
	② 共通仮設費（自動計算）	
	③ 現場管理費（自動計算）	
	④ 一般管理費等（自動計算）	
	⑤ 各種負担金	
	2. 他工種に関する事項	
	① 他職種の有無等	
	3. 直接工事費に関する事項	
	① 各種処分費	・・・ 3
0 3	共通仮設費に関する事項	
	1. 共通仮設費に関する事項	
	① 準備費	・・・ 3
	② 仮設建物費	・・・ 4
	③ 工事施設費	
	④ 環境安全費	・・・ 5
	⑤ 動力用水光熱費	
	⑥ 屋外整理清掃費	
	⑦ 機械器具費	・・・ 6
	⑧ 情報システム費	
	⑨ その他	・・・ 7

0 4	現場管理費に関する事項	ページ
	1. 現場管理費に関する事項	
	① 労務管理費	・・・ 8
	② 租税公課	
	③ 保険料	
	④ 従業員給与手当	・・・ 9
	⑤ 施工図等作成費	
	⑥ 退職金	
	⑦ 法定福利費	
	⑧ 福利厚生費	
	⑨ 事務用品費	
	⑩ 通信交通費	
	⑪ 補償費	・・・ 10
	⑫ その他	

別表	
④ 従業員給与手当	別表1
	① 現場稼働日
	② 役職名
	③ 年代
	④ 勤務
	⑤ 雇用形
	⑥ 作業内
	⑦ 給与等総額
⑤ 動力用水光熱費	別表2
	・・・ 12
実施工程表	別表3
	・・・ 13

この調査票は

「保全建築工事」

の調査票です。

保全建築工事の調査票です。

01 工事全般に関する事項

1. 御社の情報に関する事項

：入力セル

項目	入力欄			
① 受注者名	株式会社UR都市工業			
② 入力者情報		事務担当者	技術担当者	
	氏名	機構 太郎	都市 太郎	
	所属部署	総務部	工事部	
	TEL	03-1234-5678	03-1234-7890	
	E-Mail	taro.k@urkougyo.co.jp	taro-t@urkouggyo.co.jp	

調査票の記入例を記載しています。
受注されました工事によって編集、記載をお願いいたします。

2. 当該工事の契約に関する情報

※税別で入力すること

項目	入力欄					
① 工事名称	当初契約工事名 機構団地1-1号棟他〇棟〇〇その他工事					
② 本工事の発注支社の名称	契約の相手方の名称 東日本賃貸住宅本部技術監理部企画第〇課					
③ 施工体制	一次協力業者	8 (1)	三次協力業者	12		
	二次協力業者	10	四次協力業者	3		
④ 工事場所	13：東京都		複数工事場所の「有・無」を選択			無
⑤ 工期（入力例：2025/6/30）	当初工事の着工日	2024年1月28日	全ての工事の工期末		2024年12月23日	
⑥ 最終契約金額	全ての工事の契約金額の合計額			388,676,000 円（税別）		
⑦ 契約保証費	契約保証費			116,000 円（税別）		
⑧ 現場状況等	建物使用状況	全面的に使用中	監督員事務所		仮設置	
	夜間作業	夜間作業無	現場事務所		仮設置	
	休日作業	休日作業無	工事用電力の確保		既存施設(有償)	
	作業時間の制約	作業時間制限無	工事用水の確保		既存施設(有償)	
⑨ 建物概要 (付属棟についても記載)	建物種類	棟数	住戸数	階数	構造	
	建物1	01:共同住宅	11	30	5	01:RC 造
	建物2	01:共同住宅	6	50	5	01:RC 造
	建物3	01:共同住宅	3	10	5	01:RC 造
	建物4	02:共同住宅(店舗付)	4	40	5	01:RC 造
	建物5	09:その他施設	18	0	1	06:その他の構造
	建物6	以下なし				
	建物7					
	建物8					
	建物9					
	建物10					
	建物11					

- ← 御社の社名を入力してください。
例示：〇〇建設株式会社〇〇支店 〇〇建築・〇〇建設工事共同企業体
- 本調査票に入力した方の連絡先等を入力します。事務担当者及び技術担当者をそれぞれ入力します。
いずれか片方の場合、「入力担当者名」に「-」（半角ハイフン）を入力します。
- ← 氏名は、本調査票の入力を行った方のフルネームとします。
- ← 担当者の所属部署について入力します。
- ← 電話番号の入力には、ハイフンをつけてください。 例 01-2345-6789
- ← 担当者のE-Mailについて入力します。

金額を入力する欄では、該当する金額が無い場合は「0」を入力します。

金額は指定のない限り「税別」で入力します。

- ← 調査対象となる工事の請負契約書に記載されている工事名称を入力します。
- ← 調査対象となる発注部署の名称を入力します。
例：UR都市機構東日本賃貸住宅本部技術監理部企画第2課
- ← 協力業者の数を入力します。その中に警備会社が入っている場合は、数のあとに（）をつけて別記入します。
例 一次協力会社が8社、そのうち1社が警備会社の場合… 8（1）
- ← 工事場所の都道府県名を選択します。工事場所が複数ある場合は「有」を選択します。
- ← 当初工事の着手日には、当初契約工事の契約日の翌日または、余裕期間を用いた工事の場合はその着工日を入力します。全ての工事の完成日には、全ての工事が完成した工事の工期末を入力します。工期入力例：2025/6/30（半角）
- ← 工事完成時の最終契約金額を入力します。（設計変更を含み、分割発注の場合は①工事名称 記載の全ての工事の合計）
- ← 契約保証(前払金保証会社の保証, 銀行等の保証, 保険会社との履行保証契約等)の費用を入力します。
- ← 工事対象の施設の利用状況を入力します。 監督員事務所の設置状況を入力します。
- ← 夜間作業について入力します。 現場事務所の設置状況を入力します。
- ← 休日作業について入力します。 工事用電力の確保状況を入力します。
- ← 作業期間の制約について入力します。 工事用水の確保状況を入力します。
- ← 改修建物の概要を入力します。
- 建物種類及び構造はセルのプルダウンメニューから選択します。（コード表参照）
- ※建物の概要が把握できるよう、主な建物の
構造、階数、住戸数を入力します。
- ※地下部分がR C造で地上部分がS造の場合
は、主な部分を優先しS造とします。
- ※建物種類、住戸数、構造、階数が同じ場合は、棟数を増やしてまとめます。
- ※11棟を超える場合や、詳細は、以下に記載をお願いいたします（建物12以降は、なるべく付属棟を記載してください）

建物1～2は〇〇団地、建物3～5は■■団地、建物5は倉庫

0 1 工事全般に関する事項

3. 工事の施工管理体制等に関する事項 ※税別で記入すること

項 目	入 力 欄			
① 週休2日促進工事の取組	実施状況を選択			有
	「有」の場合は、現場閉所（現場休息）の状況を選択			月単位の週休2日
② 特別な経費等	特別な経費等とは、調査対象工事の特別な事情により通常の工事に係る費用とは別に発生する増加費用のこと（施工条件が設計図書に明示された場合に限る）			
・上記以外で発注者が設計図書で指定した特別な費用の「有・無」の選択と費用	無	0円		
	指定された内容			
特別な経費等の分離可否の選択				

0 2 工事原価等に関する事項

1. 工事原価に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄			
① 直接工事費	283,000,000	円		
② 共通仮設費	44,030,000	円		
③ 現場管理費	32,850,000	円		
工事原価	359,880,000	円		
④ 一般管理費等	28,796,000	円		
工事価格	388,676,000	円		
⑤ 各種負担金	0	円		

2. 他工種に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄					
① 他職種の有無等	工事内容に下記の職種が含まれている場合は「有」を選択					無
	▽上記が「有」の場合は工種ごとに「無」「下請」「自社」をプルダウンメニューから選択します					
	保全電気設備工事	自社	12,300,000	円税別	2024年6月1日	～2024年12月4日
			3,000,000	円税別		
	保全機械設備工事	無		円税別	～	
			円税別			

← 工事現場における週休2日（4週8休）の実施について、「有・無・対象外」を選択します。

← 上記が「有」の場合は、「月単位の週休2日・通期の週休2日」を選択します。

← 金額入力欄では、該当する金額が無い場合は「0」を入力します。
「特別な経費等」に要した費用は、「0 2 1. 工事原価」に加算されますが、「0 2 1. ①直接工事費」、「0 3 共通仮設費」及び「0 4 現場管理費」の各調査項目に含めずに入力してください。ただし、各調査項目と費用の分離が困難な費用がある場合は、「特別な経費等の分離の可否」欄で「一部分離できない」「全て分離できない」を選択し、「分離できない」項目の費用の欄は「0」を入力します。

「発注者が設計図書で指定した特別な費用」の「有・無」及びその費用の総額を入力します。ただし、現場環境改善費用(旧基準のイメージアップ費用)に 関する経費は「03 1.⑨ その他 -4」で、情報システム費は「03 1.⑧ 情報システム費」で入力します。

← 上記が「有」の場合は、指定された内容について入力します。

← 「特別な経費等」に要した費用について、「0 2、0 3及び0 4」の各調査項目費用との分離の可否を選択します。「特別な経費等」が全て「無」の場合は選択は不要です。

直接工事費の合計額を入力します。金額は他工種（02 2. ①の額）を含んだ額とします。各種負担金は直接工事費に含みません。

← なお、現場代理人等を除いて、自社社員が直接工事費の施工に従事した賃金(法定福利費等を含む) 等も直接工事費に加算して下さい。（別表1の注意点参照）

②～④は関連項目の入力により自動計算されます。

← 各種負担金の合計額を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

金額を入力する欄では、該当する金額が無い場合は「0」を入力します。

← 工事内容に他職種が含まれているかの「有・無」を選択します。
なお、保全建築工事における他職種とは、保全電気設備工事、保全機械設備工事です。土木、造園工事等は入力不要です。

← 保全電気設備工事がある場合は、最終契約額（税別）と工期を入力します。 工期入力例：2025/6/30（半角）

← 上記最終契約額（税別）のうち「共通費」として計上した額を入力します。

← 保全機械設備工事がある場合は、最終契約額（税別）と工期を入力します。 工期入力例：2025/6/30（半角）

← 上記最終契約額（税別）のうち「共通費」として計上した額を入力します。

0 2 工事原価等に関する事項

3. 直接工事費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄		
① 各種処分費			
発生材処分費	発生材の処分費用を入力します	123,000	円
発生土処分費	発生土の処分費用を入力します	0	円

金額を入力する欄では、該当する金額が無い場合は「0」を入力します。

- ← とりこわし工事に伴う発生材処分費を入力します。なお、改修工事等の部分的撤去が工事に含まれている場合の撤去に伴う発生材の処分費も合わせて入力してください。発生材の運搬費用は含みません。
- ← 建設発生土等の処分に要した費用を入力します。発生材の運搬費用は含みません。

0 3 共通仮設費に関する事項

本調査では、労働者を示す用語は以下の四種類とし、定義しています。

I 現場従業員：元請企業の従業員で、「現場代理人」「監理技術者」「主任技術者」「担当技術者」等

II 現場雇用従業員：当現場において、工事管理補助や事務補助を担う者として元請企業が直接雇用する「従業員」

III 現場雇用労働者：当現場において、工事の施工に関する補助的作業要員として元請企業が直接雇用する「労働者」

IV 現場労働者：下請契約（再下請けを含む）に基づき「現場労働に従事する労働者」

※従業員給与手当は別表 1 の注意書きを確認し、入力してください。

1. 共通仮設費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄		
① 準備費	0		
-1-1 敷地測量等	0	円	
-1-2 敷地測量等	0	円	
-2 敷 地 整 理	0	円	
-3 道路占用・使用料	0	円	
-4 仮設用借地料	0	円	
-5-1 その他(予備調査費)	0	円	
-5-2 その他(各種移設費)	0	円	
-5-3 その他	0	円	その他の内容
-5-4 その他	0	円	その他の内容
-5-5 その他	0	円	その他の内容

共通仮設費の各項目へ入力する額は、別契約の関連工事業者が負担した額を除いて入力してください。

以下の各準備費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

- ← 設計図書に基づき実施した、敷地測量・地盤調査に要した費用を入力します。
- ← 上記以外に、施工に先がけて現状地形・境界確認等に要した費用を入力します。ただし現場従業員が実施した場合はこれに該当しません。
- ← 小規模な整地及び除草等、工事用地の整理・清掃に要した費用を入力します。
- ← 施工のために必要とした道路占用・使用に要した費用を入力します。現状復旧費を含みます。
- ← 仮設物を設置する等のために敷地(駐車場等を含む)等の借り上げに要した費用(現状復旧費を含む)を入力します。
- ← 地下埋設物、近隣建物調査、騒音・振動等の環境調査等に要した費用を入力します。
- ← 施工のため、街路樹・標識等の公設物を移設、撤去・復旧等に要した費用を入力します。
- ← -1-1～-5-2の項目以外で準備費として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

1. 共通仮設費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄					
② 仮設建物費	10,220,000	円				
-1-1 監督員事務所	1,300,000	円	設置面積	20.00	㎡	設置場所を選択工事用地に建設
			設置期間	10.0	か月	
-2電話新設費	20,000	円				
-2 現場事務所	5,000,000	円	設置面積	15.00	㎡	設置場所を選択工事用地に建設
			設置期間	10.0	か月	
-3 倉庫・下小屋	3,000,000	円	設置面積	10.00	㎡	設置場所を選択工事用地に建設
			設置期間	10.0	か月	
-4 宿 舎	0	円	設置面積		㎡	設置場所を選択
			設置期間		か月	
-5-1 作業員施設(休憩等)	500,000	円	設置面積	15.00	㎡	設置場所を選択工事用地に建設
			設置期間	10.0	か月	
-5-2 作業員施設(便所)	400,000	円	設置数	2	か所	設置場所を選択工事用地に建設
			設置期間	10.0	か月	
-6-1 その他	0	円	その他の内容			
-6-2 その他	0	円	その他の内容			
-6-3 その他	0	円	その他の内容			
③ 工事施設費	1,150,000					
-1 仮囲い	350,000	円	設置規模	40	m	設置期間(か月)10.0
-2 工事用道路	0	円	整備内容の選択			
-3 歩道構台・仮設建物構台	0	円				
-4 場内通信設備	200,000	円				
-5 工事用看板	600,000	円				
-6-1 その他	0	円	その他の内容			
-6-2 その他	0	円	その他の内容			
-6-3 その他	0	円	その他の内容			

以下の各仮設建物費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 監督員(工事監理業務の受託者含む)の事務所で備品類(机・ロッカー等、付帯設備等)を含む設置費用、設置規模、設置期間及び設置場所について入力します。なお、監督員事務所の動力用水光熱費は、⑤動力用水光熱費-6で入力します。

← 監督員事務所に要する費用のうち、監督員事務所に電話を新設するのに要した費用について入力します。

← 受注者(別契約の関連工事業者の負担分を除く)の事務所で備品類(机・ロッカー等、付帯設備等)を含む設置費用、設置規模、設置期間及び設置場所について入力します。

← 資材・危険物倉庫・置場等及び各種作業上屋の設置費用、設置規模、設置期間及び設置場所について入力します。

← 現場労働者及び現場雇用労働者のために必要に応じて設置又は借り上げた**宿舍**に関する費用、設置規模、設置期間及び設置場所について入力します。
← なお、当該工事のために現場近くに用意した借上げ社宅費用を入力します。従前より住んでいる社宅等は、04現場管理費に関する事項④従業員手当-3Ⅰ～Ⅱ厚生施設等に入力します。

← 現場労働者及び現場雇用労働者のための**休憩施設等**の設置費用、設置規模、設置期間及び設置場所について入力します。

← 現場労働者及び現場雇用労働者のための**便所**の設置費用、設置規模、設置期間及び設置場所について入力します。

← -1～-5の項目以外で仮設建物費として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します

以下の各工事施設費について入力し、無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 敷地周囲等に設置した仮囲いに要した費用・設置規模(仮囲いの総延m)・設置期間(主となる仮囲いのみ)を入力します。

← 施工のために搬入路等を整備する必要があった場合は、その整備費用及び整備内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します

← 施工のために歩道構台等を整備する必要(損料含む)があった場合は、その費用を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します

← 場内通信設備の費用で、入退場管理システム、webカメラ、場内拡声等設置に要した費用を入力します。

← 工事用看板の設置(場内・外を問わず)に要した費用を入力します。

← -1～-5の項目以外で工事施設費として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。なお、仮囲い以外で設置したバリケードや安全柵等は、④環境安全費-6-2で入力します。

1. 共通仮設費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄		
④ 環境安全費	14,090,000		
-1 安全標識	0	円	
-2 消火設備等	0	円	
-3 安全管理・合図等の要員	13,000,000	円	交通誘導員Aの延人・日0 交通誘導員Bの延人・日650 警備員の延人・日7
-4 隣接物等の養生補償復旧	150,000	円	
-5-1 災害防止対策	400,000	円	実施回数2
-5-2 災害防止対策	0	円	実施回数
-6-1 安全保安・環境	0	円	
-6-2 安全保安・環境	0	円	
-7 測定費	0	円	
-8 架空線防護等	540,000	円	
-9-1 その他	0	円	その他の内容
-9-2 その他	0	円	その他の内容
-9-3 その他	0	円	その他の内容
⑤ 動力用水光熱費	16,500,000		
-1 工事用電気設備	0	円	
-1-1 工事用電気料金	4,500,000		別表2へ入力願います。
-2 工事用給排水設備	0	円	
-2-1 上水道使用料	6,000,000		別表2へ入力願います。
-2-2 下水道使用料	0		別表2へ入力願います。
-3 工事用ガス設備	0	円	
-3-1 都市ガス使用料	6,000,000		別表2へ入力願います。
-3-2 プロパンガス使用料	0		別表2へ入力願います。
-3-3 ガソリン使用料	0		別表2へ入力願います。
-3-4 軽油使用料	0		別表2へ入力願います。
-3-5 灯油使用料	0		別表2へ入力願います。
-4 上記以外の燃料費	0	円	
-5-1 その他燃料費①	0	円	別表2へ入力願います。
-5-2 その他燃料費②	0	円	別表2へ入力願います。
-5-3 その他燃料費③	0	円	別表2へ入力願います。
-6 監督員事務所	0	円	
⑥ 屋外整理清掃費	520,000		
-1 屋外の後片付け	500,000	円	
-2 上記に伴う処分費	20,000	円	
-3 除雪	0	円	
-4-1 その他	0	円	その他の内容
-4-2 その他	0	円	その他の内容
-4-3 その他	0	円	その他の内容

以下の各環境安全費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 安全確保のため、標識等を設置（場内・外を問わず）するために要した費用を入力します。

← 消火器等の消火設備を設置（場内・外を問わず）するために要した費用を入力します。

← 交通誘導員A：交通誘導警備業務に係る「一級検定合格警備員」又は「二級検定合格警備員」の方。

← 交通誘導員B：交通の誘導に従事する方で、交通誘導員A以外の方。

← 警備員： 工事現場（施設）の警備に従事する方。

← 地中埋設物及び隣地家屋等の養生防護並びに補償復旧に要した費用を入力します。

← 台風等の襲来に備えた対策で養生シート等の全面架け替えに要した費用及び実施回数を入力します。

← 台風等の襲来に備えた対策で資材等の飛散防止対策等に要した費用及び実施回数を入力します。

← 現場従業員・現場雇用労働者の安全用品（安全靴・墜落制止用器具・感電防止手袋・防護服等）を入力します。

← 作業環境の防災、保全・環境維持、安全・環境点検、用具備品に要した費用（粉塵・酸欠防止等の環境対策器具設置含む）。

← 騒音・振動・暑さ指数計測装置等の測定に関する、機械器具費及び設置等に要した費用を入力します。

← 施工のため、架空線（電線等）に保護カバー等を設置に要した費用を入力します。

←

← -1～-8の項目以外で環境安全費として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します

←

以下の各動力用水光熱費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 工事用電力の確保（発電機含む）及び照明器具等の電気設備設置等に要した費用を入力します。保守・点検費用を含みます。なお、発電機の燃料費は、⑤-1-1工事用電気料金で入力します。

} ここでの入力は不要です。別表へ入力願います。

← 工事用給排水の確保及び給排水設備設置等に要した費用を入力します。保守・点検費用を含みます。

} ここでの入力は不要です。別表へ入力願います。

← 工事用ガスの引き込み及びガス設備設置等に要した費用を入力します。保守・点検費用を含みます。

} ここでの入力不要です。別表へ入力願います。

← 工事に伴い必要とした前記以外の燃料設置等に必要とした費用を入力します。

} ここでの入力不要です。別表へ入力願います。

← 監督員事務所の維持管理費用としての電気・携帯電話・ファックス・イントラ・インターネットの導入費及び使用料を入力します。

以下の各屋外整理清掃費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

注）現場環境改善費用（旧基準のイメージアップ 費用）としての清掃費用は、1. 共通仮設費に関する事項 ⑨その他

-4「現場環境改善費」に入力します。

また、工事敷地へのアプローチ経路の清掃など、一般的な工事現場の屋外整理清掃と異なる費用がある場合は「01 3. ②特別な経費等」の「上記以外で発注者が設計図書で指定した特別な費用 」に入力します。

← 屋外・現場敷地内（敷地周辺を含む）の後片付けに要した費用を入力します。なお、発注者が指定した、現場敷地内（敷地周辺を含む）以外の屋外清掃費は、0 1 3. ②特別な経費等に入力します。

← 上記で発生したゴミ等の処分に要した費用を入力します。（現場内で発生した生活ゴミ、端材等も含みます）

← 現場構内の除雪に要した費用を入力します。（除雪した雪を場外に搬出処分した場合は、その費用も含みます。）

← -1～-3の項目以外で屋外整理清掃費として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します

1. 共通仮設費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄									
⑦ 機械器具費	320,000									
	-1 測量機械器具			30,000 円		その内容		外壁測量		
-2 揚重機機械器具	(定置式揚重機)									
	無			無			無			
	台数	設置期間(か月)	(t)	台数	設置期間(か月)	(t)	台数	設置期間(か月)	(t)	
	0			円						
	(移動式揚重機)									
	ラフレン(ラフター)クレーン			無			無			
	台数	設置期間(か月)	(t)	台数	設置期間(か月)	(t)	台数	設置期間(か月)	(t)	
	1	0.1	25							
	240,000			円						
	(その他の揚重機)									
	無			無			無			
	台数	設置期間(か月)	(t)	台数	設置期間(か月)	(t)	台数	設置期間(か月)	(t)	
	0			円						
	-3 雑機械器具			50,000 円		その内容		ジェットヒーター		
	-4-1 その他			0 円		その他の内容				
	-4-2 その他			0 円		その他の内容				
-4-3 その他			0 円		その他の内容					
⑧ 情報システム費	300,000									
-1 情報共有システム	300,000			円						
-2 遠隔臨場システム	0			円						
-3 B I Mシステム	0			円						
-4 建設キャリアアップシステム	0			円						
-5-1 その他	0			円		その他のシステム				
-5-2 その他	0			円		その他のシステム				

共通的な工事用機械器具に要する費用で、以下の各工事施設費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 敷地測量等を行った場合の測量機械器具に要した費用（損料）を入力します。外部委託等で人件費が含まれる場合は「1. 共通仮設費に関する事項① 準備費-1-1 敷地測量等」に入力します。
注）機器の購入費用は含みません。

揚重機の選定は、揚重機を組立・解体するための揚重機を含みます。該当が無い場合は「無」を選択します。

← 定置式揚重機の種類を選択します。種類は3種類まで選択できます。
← 上記で「その他」を選択した場合に揚重機の種類を入力します。

← 上記で選定した定置式揚重機の定格総荷重別の「設置台数(台)」「設置期間(か月)」「定格総荷重(t)」を記入します。
1種類の種類において、機種能力の違い及び設置期間の違いについて、3種類まで入力できます。

← 定置式揚重機の「設置、運用、撤去」に要した費用の総額を入力します。（消費税は含まない）

揚重機の選定は、揚重機を組立・解体するための揚重機を含みます。該当がない場合は「無」を選択します。

← 移動式揚重機の種類を選択します。種類は3種類まで選択できます。
← 上記で「その他」を選択した場合に揚重機の種類を入力します。

← 上記で選定した移動式揚重機の定格総荷重別の「設置台数(台)」「設置期間(か月)」「定格総荷重(t)」を記入します。
1種類の種類において、機種能力の違い及び設置期間の違いについて、4種類まで入力できます。

← 移動式揚重機の「設置、運用、撤去」に要した費用の総額を入力します。（消費税は含まない）

揚重機の選定は、揚重機を組立・解体するための揚重機を含みます。該当がない場合は「無」を選択します。

← その他の揚重機の種類を選択します。種類は3種類まで選択できます。
← 上記で「その他」を選択した場合に揚重機の種類を入力します。

← 上記で選定したその他の揚重機の定格総荷重別の「設置台数(台)」「設置期間(か月)」「定格総荷重(t)」を記入します。
1種類の種類において、機種能力の違い及び設置期間の違いについて、3種類まで入力できます。

← その他の揚重機の「設置、運用、撤去」に要した費用の総額を入力します。（消費税は含まない）

← ジェットヒーター、水中ポンプ、送風設備、除湿機等があれば、それらに要した費用（損料及び運転費）を入力します。 無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← -1～3の項目以外で機械器具費として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。なお、高所作業車の費用は直接工事費に加算します。

以下の各情報システム費について入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 情報共有システム・アプリケーションに要した費用を入力します。
← 遠隔臨場システム・アプリケーションに要した費用を入力します。
← B I Mシステム・アプリケーションに要した費用を入力します。
← 建設キャリアアップシステム（CCUS）に要した費用を入力します。

← -1～4の項目以外で情報システム費として計上した金額とそのシステム名を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

1. 共通仮設費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄					
⑨ その他	930,000					
-1 試験費等	0					
化学物質の濃度測定	0	円				
放射線透過試験(X線調査)	0	円				
-2 石綿等使用有無の調査	530,000					
石綿等使用有無の調査	530,000	円	石綿の有無	無	調査ヶ所数	15
-3 その他試験費	0	円				
-4 現場環境改善費	0					
発注者指定内容	0	円	内容			
上記以外の内容	0	円	内容			
-5 寒冷地保温対策	0					
発注者指定内容	0	円	内容			
上記以外の内容	0	円	内容			
-6 熱中症対策	400,000					
発注者指定内容	0	円	内容			
上記以外の内容	400,000	円	内容	休憩所（クーラー完備・保冷剤）		
猛暑による作業延伸日数	2	日	工事内容	〇〇工事〇〇作業		

試験費等のうち、直接工事に含まれている場合は除きます。また、各項目に該当しない場合は金額欄に「0」を入力します。

← 化学物質（VOC）の濃度測定に要した費用を入力します。

← 放射線透過試験（X線調査）に要した費用を入力します。

← 石綿等使用有無について、発注者からの事前調査結果の貸与や設計図書への明示がない場合の事前調査に要した費用を入力します。また、石綿があった場合は有を入力します。また、調査個ヶ所数を入力します。

現場環境改善費（周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施する費用）として、実施した内容と費用を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 設計図書で指定された、現場環境改善のための費用及び内容を入力します。

← 前項以外で現場環境改善のために必要とした費用及び内容を入力します。
例：清掃活動、PR看板等設置、パンフレット・ビデオ・ホームページ等作成、現場見学会に要した費用等

寒冷地保温対策として、実施した内容及び必要とした費用を下記内容に従い入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 設計図書で指定された寒冷地保温対策に必要とした費用及び内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 前項以外に実施した、寒冷地保温対策に要した費用及び内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 設計図書で指定された熱中症対策に必要とした費用及び内容を入力します。無い場合は金額欄に「0」を入力します。

← 前項以外に実施した、熱中症対策に要した費用及び内容を入力します。ない場合は金額欄に「0」を入力します。ただし、直接工事費（外部足場に遮光ネットの設置）等の対策の費用は、「直接工事費」（0 2 2.①）に含んでください。

← 猛暑による作業延伸日数及び工事内容を入力します。ない場合は日数欄に「0」を入力します。

1. 現場管理費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄		
④ 従業員給与手当	27,000,000		
-1 I 現場従業員	19,000,000	別表へ入力願います。	
-2-1 II 現場雇用従業員	5,000,000	別表へ入力願います。	
-2-2 III 現場雇用労働者	0	別表へ入力願います。	
-2-3 外注人件費	3,000,000	別表へ入力願います。	
-3 I ～ II 厚生施設等	0	円	
⑤ 施工図等作成費	800,000		
-1 施工図作成	500,000	円	
-2 完成図作成	300,000	円	
-3 積算業務	0	円	
-4 BIMに関する業務	0	円	
-5-1 その他	0	円	その他の内容
-5-2 その他	0	円	その他の内容
⑥ 退職金	500,000		
-1 退職給付引当金繰入額	0	円	
-2 退職金	500,000	円	
⑦ 法定福利費	1,300,000		
-1 労災保険料	1,000,000	円	
-2 雇用保険料	100,000	円	
-3 健康保険料	200,000	円	
-4 厚生年金保険料	0	円	
-5 建設業退職金共済組合掛金	0	円	
-6-1 その他	0	円	その他の内容
-6-2 その他	0	円	その他の内容
⑧ 福利厚生費	0		
-1 福利厚生	0	円	
-2-1 その他	0	円	その他の内容
-2-2 その他	0	円	その他の内容
⑨ 事務用品費	400,000		
-1 事務用消耗品	100,000	円	
-2 事務用備品費	300,000	円	
-3 図書その他	0	円	
-4-1 その他	0	円	その他の内容
-4-2 その他	0	円	その他の内容
⑩ 通信交通費	780,000		
-1 通信費	300,000	円	
-2 交通費	400,000	円	
-3 旅費	80,000	円	
-4-1 その他	0	円	その他の内容
-4-2 その他	0	円	その他の内容

ここでの入力は不要です。別表へ入力願います。

現場従業員等の社宅や寮等の維持管理に要する費用を入力します。無い場合は「0」とします。

施工図作成等の外注費用を入力します。 本支店の支援を受けた場合は「⑫-5-1 その他（原価性経費配賦額）」に入力します。現場従業員が施工図等を作成した場合は、別表の「従業員給与手当」として計上します。

施工図作成の外注費用（業務委託、CADオペレーター等の派遣社員の人件費）を入力します。

完成図や電子納品の作成の外注費用（業務委託、CADオペレーター等の派遣社員の人件費）を入力します。

積算業務の外注費用（業務委託、派遣社員の人件費）を入力します。

B I Mデータ作成業務の外注費用（業務委託、派遣社員の人件費）を入力します。 BIMの「システム」に要した費用は「03 1. ⑧ 情報システム費」で入力します。

-1～4の項目以外でその他書類作成業務等の外注費用（業務委託、派遣社員の人件費）とその内容を入力します。 無い場合は金額欄に「0」を入力します。

現場従業員の退職給付引当への繰入額について、工事原価で負担した額を入力します。

現場雇用従業員及び現場雇用労働者の退職手当について、工事原価で負担した額を入力します。

I ～IVを対象とした労災保険料の「事業主負担額」を入力します。還付金があれば差し引いた額となります。 「法定外労災補償制度掛金」については、③保険料-6法定外労災補償制度掛金に入力します。

I ～IIIを対象とした雇用保険料の「事業主負担額」を入力します。

I ～IIIを対象とした健康保険料の「事業主負担額」を入力します。

I ～IIIを対象とした厚生年金保険料の「事業主負担額」を入力します。

I、III～IVを対象とした建設業退職金共済組合掛金の「事業主負担額」を入力します。

-1～5の項目以外で法定福利費の項目として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は「0」とします。

I を対象に、慰安、娯楽、厚生、貸与被服、健康診断、医療、慶弔見舞等に要した費用を入力します。

-1の項目以外で福利厚生の項目として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は「0」とします。

事務用の消耗品（コピー用紙等、筆記具、帳簿・ノート類）の購入に要した費用を入力します。

O A機器、複写機等のリース・レンタル料金及び修理費等に要した費用を入力します。

契約書・工事・完成図、工事・竣工写真、新聞、仕様書等、製図用品等の購入・製本等に要した費用を入力します。

-1～3の項目以外で事務用品費の項目として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は「0」とします。

郵便料金、振込手数料、電話・携帯電話・ファックス・イントラ・インターネットの導入費及び使用料を入力します。

I 及びII を対象に、本支店・発注者との連絡交通費（連絡車の燃料・使用料・修理費、タクシー代等）を入力します。

I 及びII を対象に、赴任・赴任者の帰宅旅費、出張旅費（宿泊費等含む）を入力します。

-1～3の項目以外で通信交通費の項目として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は「0」とします。

1. 現場管理費に関する事項 ※税別で入力すること

項 目	入 力 欄		
⑪ 補償費	0		
-1 一般補償費	0	円	
-2 完成工事補償引当金繰入額	0	円	
-3-1 その他	0	円	その他の内容
-3-2 その他	0	円	その他の内容
⑫ その他	0		
-1 会議費	0	円	
-2 諸会費	0	円	
-3 式典費	0	円	
-4 工事登録等の費用	0	円	
-5-1 原価性経費配賦額	0		
-5-1-1 一般支援費	0	円	
-5-1-2 実験・試験費等	0	円	
-6 その他調査への協力	0	円	その他の内容
-7-1 その他	0	円	その他の内容
-7-2 その他	0	円	その他の内容

← 工事施工に伴って通常発生する騒音・振動・濁水・工事車両通行等に対して、第三者に支払われた補償費を入力します。

← 完成工事に対して見積計上した、完成工事補償引当金の繰入額を入力します。

← -1～-2の項目以外で補償費の項目として計上した金額とその内容を入力します。無い場合は「0」とします。

← 上記「04現場管理費」のいずれにも属さない費用の入力項目です。無い場合は「0」とします。

← 来客接待、各種打合せ、その他会合等に要した費用を入力します。

← 協会費、組合費、町会費、協年会費、賛助会等の会費及び近隣への慶弔費等に要した費用を入力します。

← 起工、地鎮、上棟、竣工等の式典(施設含む)に要した費用を入力します。

← 工事登録(CORINS)等に要した費用を入力します。

← 現場を支援した、人件費・物件・家賃・光熱水・通信・減価償却費等に要した費用です。

← 本支店等及び工事所・出張所等の支援（施工図等作成などの支援）を受けた場合の費用を入力します。

← 実験・試験等について、本支店・技術研究所等の支援を受けた場合の費用を入力します。

← 調査等の協力要請があり、協力に要した費用（移動費、日当等）を入力します。

← -1～-6の項目以外で必要とし計上した金額とその内容を入力します。無い場合は「0」とします。

入力に当たっての注意点

※1 自社社員で直接工事の施工に従事した者（職人等）の賃金（法定福利費等含む。）等は、本別表には入力せず「調査票」2ページの「02 1. ①直接工事費」に加算して下さい。

※2 本別表の入力対象者は、以下の定義に基づいた者のみです。

1	I	現場従業員	元請企業の従業員で、「現場代理人」「主任技術者」「監理技術者」「担当技術者」等
2	II	現場雇用従業員	当現場において、工事管理補助や事務補助を担う者として元請企業が直接雇用する「従業員」
3	III	現場雇用労働者	当現場において、工事の施工に関する補助的作業要員として元請企業が直接雇用する「労働者」
4		外注人件費	人材派遣会社等との契約により派遣された人材で、現場事務所の事務員、工事管理業務等を担う者のことです。 なお、施工図等作成(施工図作成、完成図作成、積算業務、BIMに関する業務等)の外注費用(業務委託及びCADオペレーター等の派遣社員の 人件費)は「調査票8 ページ ⑤ 施工図等作成費」で入力します。

各項目のプルダウンメニュー一覧				
②役職名等	③年代	④勤務	⑤雇用形態	⑥作業内容
主任技術者	10代	常勤	現場従業員	管理責任者
監理技術者	20代	非常勤	現場雇用従業員	工事管理
担当技術者	30代		現場雇用労働者	工事管理補助
本部（本・支店等）社員	40代		外注人件費	事務担当
その他	50代			品質・安全管理
	60代			作業補助
	70代以上			外注（事務）
				外注（技術）
				研修生等

入力に関する説明：入力セルは の部分です。

- ① 現場稼働日数：上段に「月」が表示されています。当月の **現場稼働日数を入力** します。
- ② 役 職 名：当現場の事業所としての役職名をプルダウンメニューから選択します。なお、現場代理人（事業所所長）は入力済みです。
また、現場代理人が、主任技術者若しくは監理技術者を兼務している場合は、兼務した役職の入力は不要です。
- ③ 年 代：工事に従事していた時点の年齢（年代）をプルダウンメニューから選択します。
- ④ 勤 務：該当する担当者が「常勤」か「非常勤」をプルダウンメニューから選択します。
- ⑤ 雇 用 形 態：当現場の事業所としての雇用形態をプルダウンメニューから選択します。 **入力に当たって上記の注意点※2に留意** してください。
- ⑥ 作 業 内 容：当現場の事業所として従事した作業内容をプルダウンメニューから選択します。
本部（本・支店等）社員は、現場の工事管理業務等支援を行う社員及び社内検査等を行う社員をそれぞれ「工事管理」「品質・安全管理」を選択してください。
- ⑦ 給与等総額：当現場の **事業所に勤務していた期間の給与等総額** を入力します。**日給の場合は**、日給額×総従事日数＝**給与等総額として入力** してください。
なお、給与等総額には給与の他、諸手当（交通費、住宅手当、別居手当等）及び賞与（当該工事従事分）を含めた額になります。
また、従事した工事現場が2以上にまたがる場合は、その業務内容で按分した額とします。
外注人件費（人材派遣会社等に支払う人件費）は、事務系と技術系に区分して入力します。
※ 月割り計算のため算定式を用いて入力する場合は、以下の要領で入力してください。
＝ROUND（年間給与等総額÷12×必要月数（工期月数），0）

工期					西暦(下二桁) 自動→																									
着工日		2024年1月28日			月 自動→																									
工期末		2024年12月13日			① 現場稼働日数の入力→																									
No	② 役職名	③ 年代	④ 勤務	⑤ 雇用形態	⑥ 作業内容	⑦ 給与等総額(整数)	⑧ 月 別 現 場 従 事 日 数																							
1	現場代理人(所長)	50代	常勤	現場従業員	管理責任者	8,000,000	20	18	20	20	16	20	20	15	19	20	20	3												
2	主任技術者	40代	常勤	現場従業員	工事管理	6,000,000	20	18	20	20	16	20	20	15	19	20	20	3												
3	担当技術者	30代	常勤	現場従業員	工事管理	5,000,000	20	18	20	20	16	20	20	15	19	20	20	3												
4	担当技術者	30代	常勤	現場雇用従業員	工事管理補助	4,000,000	20	18	20	20	16	20	20	15	19	20	20	3												
5	担当技術者	20代	常勤	外注人件費	事務担当	3,000,000	20	18	20	20	16	20	20	15	19	20	20	3												
6							調査票の記入例を記載しています。 受注されました工事によつて編集、記載を お願いいたします。																							
7																														
8																														
9																														
10																														
11																														
12																														
13																														
14																														
15																														

⑤ 動力用水光熱費 別表 2 次の項目を参考に、下記の表に使用量、料金を入力願います。（税別で入力すること）

項 目	集計内容	単 位
電気使用量	監督員事務所、現場事務所及び工事で使用した電気について集計。	KWh
都市ガス	監督員事務所及び現場事務所で使用した都市ガスについて集計	m3
プロパンガス	監督員事務所及び現場事務所で使用したプロパンガスについて集計。	t
ガソリン	乗用車（通勤用は除く）や建設機械（バックホウ・ダンプ等）で使用したガソリンについて集計。	kl
軽油	乗用車（通勤用は除く）や建設機械（バックホウ・ダンプ等）で使用した軽油について集計。	kl
灯油	監督員事務所及び現場事務所で使用した段冒頭の灯油について集計。	kl
上水道	監督員事務所、現場事務所及び工事で使用した上水道について集計。	m3
下水道	監督員事務所、現場事務所及び工事で使用した下水道について伝票に記載されている数値を集計。	m3
その他①～③	監督員事務所、現場事務所及び工事で使用した上記以外の光熱費について伝票に記載されている数値を集計。	各種

入力に関する説明：入力セルは の部分です。このシートの空白セルは のまま残して大丈夫です。
監督員事務所以外の金額としてください。監督員事務所の動力用水光熱費は、⑤動力用水光熱費-6監督員事務所に入力します。

[illegible]

実施工程表 別表 3

実際に実施した職種、工事、工期等を入力願います。

：入力セル（このシートの空白セルは  で残して大丈夫です）

工事名称
機構団地1-1号棟他23棟〇〇その他工事

対象団地・棟数・戸数		主な工事内容		全体工期			日数	月数
〇〇団地		外壁修繕・共用灯改修		2024/1/28	～	2024/12/23	331	11.0
24棟	720戸	↑ 01 2. ⑤工期より自動入力されます						

入力に当たっての注意点

① 〇 2 2. ① 他職種の有無等にて他職種が有となる場合は、その職種の工程等も入力してください。

②工事対象の団地が複数ある場合は、団地ごとに入力します。（シートを増やしてください。）

③職種には、建築・電気・機械を入力してください。共通仮設費の場合は共通と入力してください。

全体休工期間			休工日数
2024/8/13	～	2024/8/17	5
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
計			5

実日数	実月数
326	10.9

实施工程表

[illegible][illegible][illegible]